



清水唯男医師

慢性腰痛で困っています。やはりひどい腰痛で、手術に踏み切れなかった近所の方が、紹介してもらった麻酔科で、麻酔の注射を4回受けたらすっかり治ったそうです。こうした慢性腰痛の治療法について教えてください。(86歳、女性)

## 原因不明の腰痛

### 神経ブロックで持続的に軽減

腰痛の多くは、腰椎および、その周辺組織に障害が起ることで発症すると考えられています。腰痛の原因はさまざま、

痛はその中のいく一部に過ぎません。神経ブロックとは麻酔の技術を駆使して行う治療法で、痛みの原因部位に麻酔薬や炎症止めの薬を注入し、痛みを緩和する治療法です。一時的にでも緩和されれば注射部位に痛みの原因があると診断することができ、

は一時的な痛み止めではなく、個人差はあるものの、より持続的な疼痛軽減効果が期待できる根本治療なのです。この神経ブロックの長期にわたる効果は、痛みを巡る悪循環の阻止、神経炎症の抑制、神経再生の促進、神経回路の再構築などのメカニズムが考えられて

消えるわけではありませんが、手術治療よりも体への負担は少なく、種々の治療で治らない痛みの場合、試してみる価値のある治療法です。(兵庫県麻酔・ペインクリニック医会、清水唯男 西宮市、シズクリニックス院長) ◆第1、3、4日曜に掲載します。

半数以上は明確な原因が不明であると言われています。生活習慣やストレスなど、心の状態が大きく影響している場合もあります。実際のところ、多くの方が原因不明の腰痛で苦しみ、世の中には多くの治療法があふれかえっています。手術で治る腰

原因診断の一助にもなります。麻酔薬といえは、一時的な痛み止めを連想される方がほとんどですが、1回もしくは繰り返し行う数回の神経ブロックで、痛みが長期にわたり緩和され、すっきり治ってしまう場合も珍しくありません。神経ブロック

います。一方で神経ブロックは治療効果が高い分、リスクや合併症も存在するため、専門的プロフェッショナル(麻酔科医、疼痛管理専門医)の適切な評価と管理の下で行われるのが重要です。神経ブロックで全ての痛みが

相談したい具体的な症状をお寄せください。採用分について医師が紙上でお答えします。〒650-8571 神戸新聞社報道部医療・科学チーム。下記のファクス番号、メールアドレスでも受け付けます。住所、名前、年齢、電話番号をお忘れなく。